

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
Webデザイン演習 Web Design		1年	前期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
1単位	演習	選択	(特になし)	特になし
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
特になし				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
特になし				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー		電話番号・メールアドレス
亀田和則	講義棟2階	月曜日		授業中に指示します
授業の概要				
インターネットが当たり前に使われる時代、会社にとってはWebページは必要不可欠なツールとなっている。最近、Webページが会社の信頼度を計る一つの指針となっている。この授業は、HTML5&CSS3によるWebページ作成を学ぶ。				
授業の目標				
①HTML5&CSS3でWebページを作成できるようにする。 ②HTML5とCSS3の違いを説明できるようにする。				
授業の方法				
①先生がプロジェクタで演習内容を説明するので、その説明を聞きながら各自演習を行う。 ②毎時間、「亀田授業シート」を提出する。 ③理解度の確認を2回実施する。 ④スケジュールを変更する際には授業にて連絡する。				
学習の成果（学習成果）				
授業の目標①②を達成すると、見栄えが素朴なWebページを作成することができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス（学習成果、成績評価）			
第2回目	第2章 Webページの仕組みを理解する①（pp. 22-46）			
第3回目	第2章 Webページの仕組みを理解する②（pp. 22-46）前回の続き			
第4回目	第3章 簡単なWebページを作成する①（pp. 48-82）			
第5回目	第3章 簡単なWebページを作成する②（pp. 48-82）前回の続き			
第6回目	第4章 Webページのデザインをアレンジする①（pp. 84-116）			

第7回目	第4章 Webページのデザインをアレンジする② (pp. 84-116) 前回の続き	
第8回目	【理解度の確認1と解説】	
第9回目	第5章 Webページに画像を表示させる (pp. 118-130)	
第10回目	第6章 Webページにリストとリンクを設定する① (pp. 132-166)	
第11回目	第6章 Webページにリストとリンクを設定する② (pp. 132-166) 前回の続き	
第12回目	第7章 テーブルを作成する (pp. 168-186)	
第13回目	第8章 Webページのレイアウトを整える① (pp. 188-218)	
第14回目	第8章 Webページのレイアウトを整える② (pp. 188-218) 前回の続き	
第15回目	【理解度の確認2と解説】	
事前・事後学習	授業で終了しない演習は、課題となる。	
成績評価の方法と基準		
評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度		
レポート	20%	亀田授業シートが該当する。満点となる条件は「丁寧に書いてあり、一回読むと内容が理解できる」である。
調査報告書		
小テスト	80%	理解度の確認が該当する。1回あたりの配点は80点/2である。満点となる条件は「制限時間内に、指定した課題を終了する」である。
試験		
発表内容 (態度含む)		
その他		
教科書と参考図書		
教科書：よくわかる対話式！ホームページ作りの”きほん” HTML5&CSS3 (FOM出版)		
履修上の留意点・ルール		
2回の遅刻は1回の欠席となる。		